

茗溪学園中学校グローバルコースに関するQ & A

茗溪学園中学校では、2015年度よりグローバルコース(通称Gコース)を開設致しました。グローバルコースは、高い英語力を維持発展させることを希望する者、または高等学校での国際バカロレアディプロマプログラム(IBDP)に関心があり、DP取得に意欲のある者を対象としています。ここではグローバルコースに関する様々なご質問にお答えいたします。

1. グローバルコースの入試は誰が受けられますか。

グローバルコースAO入試は、日本国内の小学校やインターナショナルスクールを卒業見込みの方、出願時に海外在住の方など、どなたでも受験することができます。

試験は英語エッセイと英語・日本語による本人面接、および保護者同伴面接で、この入試で求められる英語力の目安は英検2級程度以上としています。また、外国人子弟の場合は日本語による授業に問題なく参加できる方が対象となります。

2. グローバルコースAO入試の概要を教えてください。

「英語エッセイ試験」とは、300語程度の英文を読んで内容の正誤を問う読解問題と、その英文に関連するテーマでエッセイを書いてもらう問題(解答スペースはB4で1枚程度)で構成されています。文法事項を問う問題や、リスニング問題はありません。試験時間は50分です。

3. 以前までの「海外枠A方式入試」とは何が違うのですか。

最大の違いは、出願の際の海外在住期間の条件がなくなったことです。

これにより、国内のインターナショナルスクール出身者や、小学校入学前に海外から帰国して高い英語力を維持してきたお子さんも受験できるようになりました。

4. グローバルコースに入っても、行事などには参加できますか。

グローバルコースの生徒は、通常の学級に在籍し、英語以外の教科の授業は他の生徒と一緒に受講します。

学校行事にもすべて参加しますし、部活動にも参加することができます。

5. グローバルコースの生徒が受ける英語の授業について教えてください。

グローバルコースの英語の授業は、中学校3年間、「特別クラス」にて実施されます。

この英語特別クラスは、以下の2つのクラスに分かれます。

- ・G1クラス・・・英検2級程度以上の英語力がある生徒対象
- ・G2クラス・・・英検3級～準2級程度の英語力がある生徒対象

どちらのクラスも、アメリカの中学校で使用されているテキストを用いて、読解の授業では歴史や環境問題、文学に至るまで多彩なトピックを扱います。

また、語彙力強化のために定期的に小テストを実施するほか、DVD教材を用いた授業もあります。

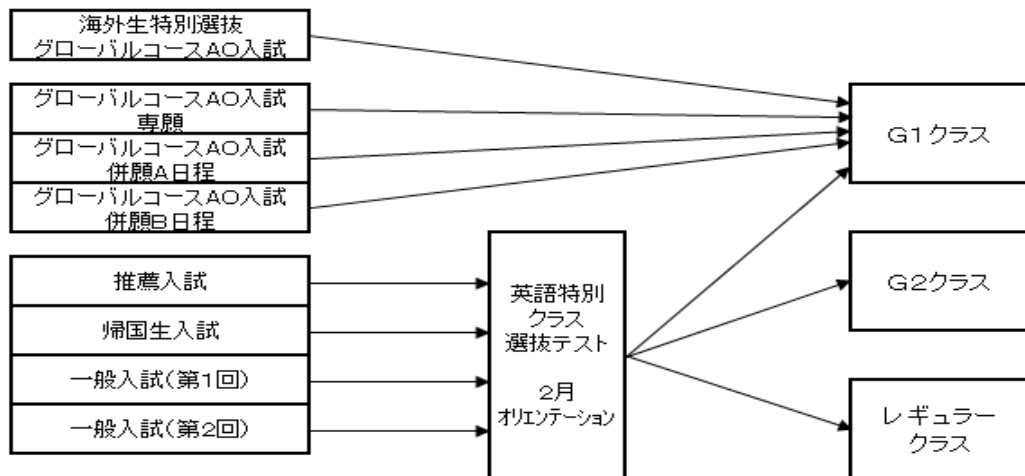
6. 英語特別クラスの対象者は、どのように選抜されるのですか。

グローバルコースAO入試合格者は、自動的にG1クラスに所属することになります。

AO入試以外の合格者が特別クラスを希望される場合には、2月の入学前オリエンテーションの際に選抜テストを実施し、その結果でG1およびG2クラスを受講者を決定します。

ご希望の場合は、願書出願の際に「グローバルコース」欄に希望するコースを明記して下さい。

(いずれかを○で囲む)



7. 英語特別クラスの選抜テストについて、教えてください。

選抜テストには、リスニング問題と筆記問題（文法・読解・エッセイを含む）があります。スピーキングテストはありません。試験時間は合計で60分（そのうちリスニングが約10分）です。

また、テストはG1・G2共通の問題で行われ、G1を希望されていてもテスト結果によりG2の対象となることがあります。

8. 中学入学時にグローバルコースの英語特別クラスに入れたら、その後3年間ずっと特別クラスに在籍できるのですか。

英語特別クラスには原則3年間在籍できますが、成績が芳しくない場合や英語力を維持発展させる意欲が著しく低いと判断された場合には、G1クラスからG2クラスへ、またはG2クラスから一般クラスへの異動を勧めることがあります。

9. 途中からグローバルコースの英語特別クラスに入ることはできますか。

G1・G2クラスとも、希望者を対象に、毎年学年末に選抜テストを実施する予定です。

合格者は新年度から特別クラスに入ることができます。

10. グローバルコースに入ると、高校進学時にはIBコースに必ず進学しなければなりませんか。

茗溪学園中学校を卒業し、高等学校への進学を許可された生徒は、誰でも茗溪学園高校 IB コースを希望することができます。そして選抜試験（中学の成績・英語力試験・面接）に合格すれば、IB コースのカリキュラムを受講することができます。グローバルコース出身者は、その高い英語力とスタディ・スキルのため IB コースへの進学が期待されますが、通常の高校過程を希望することも可能です。

※茗溪学園高等学校は、現在 IB 候補校(2017 年度開設予定)として、認定校となる準備を進めています。

11. 授業料はどうなりますか？

通常の学級に在籍しますので、授業料は通常の場合と同じです。ただし、海外帰国生が入学時に国語（日本語）や数学の特別支援が必要と判断された場合には、有料補習の対象となることがあります。